# 2027年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月5日


上場会社名　株式会社 タクミナ　　上場取引所　東
コード番号　6322　URL https://www.tacmina.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 山田　圭祐
問合せ先責任者　(役職名) 総務部長　(氏名) 植田　和寛　TEL 06-6208-3971

半期報告書提出予定日　2026年11月6日　配当支払開始予定日　2026年11月27日
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する中間純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2027年3月期中間期 | 5,335 | △4.2 | 678 | △15.2 | 728 | △13.9 | 518 | △10.0 |
| 2026年3月期中間期 | 5,567 | 6.5 | 800 | 3.3 | 845 | 4.6 | 576 | 2.0 |

(注) 包括利益　2027年3月期中間期　576百万円　(△11.0%)　2026年3月期中間期　648百万円　(16.1%)

| | 1株当たり中間純利益 | 潜在株式調整後1株当たり中間純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2027年3月期中間期 | 75.09 | ― |
| 2026年3月期中間期 | 83.62 | ― |

### (2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2027年3月期中間期 | 14,923 | 11,779 | 78.9 |
| 2026年3月期 | 14,534 | 11,379 | 78.3 |

(参考) 自己資本　2027年3月期中間期　11,779百万円　2026年3月期　11,379百万円

## 2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年3月期 | ― | 25.00 | ― | 29.00 | 54.00 |
| 2027年3月期 | ― | 27.00 | | | |
| 2027年3月期(予想) | | | ― | 27.00 | 54.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

## 3. 2027年 3月期の連結業績予想(2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 11,200 | 0.4 | 1,635 | 0.3 | 1,710 | 0.4 | 1,235 | 0.3 | 178.86 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2027年3月期中間期 | 7,728,540 株 | 2026年3月期 | 7,728,540 株 |
| ② 期末自己株式数 | 2027年3月期中間期 | 809,572 株 | 2026年3月期 | 823,882 株 |
| ③ 期中平均株式数 (中間期) | 2027年3月期中間期 | 6,909,037 株 | 2026年3月期中間期 | 6,894,452 株 |

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料の3ページ「1．経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
３．その他 …… 9

# １．経営成績等の概況

## （１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、継続的な賃上げに伴う雇用・所得環境の改善に向けた動きや、企業の人手不足に対応するための省力化投資、デジタル化推進に向けた旺盛なＩＴ投資意欲などを背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、原材料価格・エネルギー価格の高止まりが企業収益を圧迫しているほか、中東地域を巡る地政学リスクの長期化や、主要国の金融・通商政策の動向もあり、先行きは依然として予断を許さない状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおいては、引き続き受注は好調に推移し、受注残高を順調に積み上げました。一方、売上面については、国内では、水処理関連向けが好調を維持したものの、前年同期において大型物件の納入があったケミカル業界及びマテリアル業界向けの反動減の影響が大きく、低調な結果となりました。対して海外では、二次電池業界向けの落ち込みを水処理関連向けで補うことができたため、底堅く推移しました。

主な品目別販売実績は、以下のとおりです。

高性能ソリューションポンプは、国内市場では、当社主力製品である「スムーズフローポンプ」の主要市場となるケミカル業界において、電子材料や素材関連を中心に設備投資計画は順調に進み、売上は増加しました。「スムーズフローポンプ」の販路は、先端産業、エネルギー関連産業での需要拡大をはじめ、研究・開発分野における新用途でも裾野が広がっており、環境負荷低減や自動化・効率化などに関連したシステム化のニーズに対しても、スムーズフローテクノロジーを駆使したソリューションの導入が進んでおります。また、８月には東京ビッグサイトで開催された「下水道展2026　東京」に５年連続で出展し、下水処理工程をメインターゲットとして、スムーズフローテクノロジーを活用した維持管理費の削減や、流体制御の簡素化などによる設備合理化への貢献を訴求しました。さらに、９月には幕張メッセで開催された「ＪＡＳＩＳ2026分析機器・科学機器総合展」に３年連続で出展し、研究開発や分析試験に関連する各分野に向けて納入実績を訴求するとともに、さらなる認知向上を図りました。

海外市場では、ＥＶ関連市場の需要低迷に伴う設備投資計画の抑制傾向は継続しており、韓国顧客に向けた「スムーズフローポンプ」の納入が減少しましたが、米国及び中国をはじめとするその他のアジア地域においては、ケミカル業界を中心に案件獲得が進み、海外市場全体の売上としては微増となりました。また、中国の産業高度化に伴うニーズ増大を捉え、お客様に近い距離で「スムーズフローポンプ」を中心としたサービスの向上を図るべく、2026年４月に中国・上海市に駐在員事務所を開所しました。現地販売店の販促支援強化とともに、グローバル市場におけるプレゼンスの向上を目指します。

汎用型薬液注入ポンプは、滅菌・殺菌業界向けで大型案件を獲得したほか、その他の水処理向けでも案件数が堅調に推移したことにより、売上が増加しました。

ケミカル移送ポンプは、前年同期の製鉄プラント向け「ムンシュポンプ（高耐食ポンプ）」の複数大型案件の反動により、売上が減少しました。

計測機器・装置は、前年同期に「通水試験装置」の大型案件を受注していた反動により、売上が減少しました。

流体機器は、前年同期に工業薬品の生産設備増設にかかる大型案件を受注していた反動により、売上が減少しました。

ケミカルタンクは、水処理関連を中心に案件数は増加傾向であり、大型タンクをはじめとしたスポット案件の獲得も進み、売上が増加しました。

以上の結果、売上高は53億35百万円（前年同期比4.2％減）、営業利益は６億78百万円（同15.2％減）、経常利益は７億28百万円（同13.9％減）、親会社株主に帰属する中間純利益は５億18百万円（同10.0％減）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて３億89百万円増加し、149億23百万円となりました。

流動資産は３億29百万円減少し、90億32百万円となりました。主な増減内訳は、現金及び預金の減少78百万円、売上債権の減少２億78百万円、棚卸資産の増加３百万円であります。

固定資産は７億18百万円増加し、58億91百万円となりました。増加内訳は、有形固定資産の増加２億14百万円、無形固定資産の増加63百万円、投資その他の資産の増加４億40百万円であります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて10百万円減少し、31億44百万円となりました。

流動負債は２億53百万円増加し、23億25百万円となりました。主な増減内訳は、仕入債務の減少12百万円、１年内返済予定の長期借入金の増加３億83百万円であります。

固定負債は２億63百万円減少し、８億19百万円となりました。主な増減内訳は、長期借入金の減少２億97百万円、退職給付に係る負債の増加28百万円であります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて３億99百万円増加し、117億79百万円となりました。主な増加内訳は、親会社株主に帰属する中間純利益５億18百万円から配当金２億円の支払いを差し引いた利益剰余金の増加３億18百万円、その他有価証券評価差額金の増加83百万円、為替換算調整勘定の減少21百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の78.3％から78.9％へと0.6ポイント上昇いたしました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年５月11日の「2026年３月期　決算短信」で公表いたしました、通期の業績予想に変更はありません。

## ２．中間連結財務諸表及び主な注記

### （１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（2026年３月31日） | 当中間連結会計期間<br>（2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,543,804 | 3,465,795 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,340,782 | 2,037,386 |
| 電子記録債権 | 1,591,079 | 1,616,072 |
| 有価証券 | 158,930 | 157,031 |
| 商品及び製品 | 152,466 | 202,975 |
| 仕掛品 | 1,927 | 3,827 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,535,475 | 1,486,241 |
| その他 | 52,403 | 77,702 |
| 貸倒引当金 | △15,346 | △14,645 |
| 流動資産合計 | 9,361,524 | 9,032,386 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 1,480,793 | 1,441,639 |
| その他（純額） | 1,015,323 | 1,269,323 |
| 有形固定資産合計 | 2,496,116 | 2,710,962 |
| 無形固定資産 | 221,748 | 285,101 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,960,764 | 2,434,905 |
| その他 | 589,798 | 555,956 |
| 貸倒引当金 | △95,719 | △95,719 |
| 投資その他の資産合計 | 2,454,844 | 2,895,142 |
| 固定資産合計 | 5,172,709 | 5,891,206 |
| 資産合計 | 14,534,234 | 14,923,592 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（2026年３月31日） | 当中間連結会計期間<br>（2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 613,833 | 615,220 |
| 電子記録債務 | 211,392 | 197,395 |
| 短期借入金 | 8,000 | 8,000 |
| １年内返済予定の長期借入金 | － | 383,600 |
| 未払法人税等 | 218,299 | 231,488 |
| 賞与引当金 | 331,000 | 320,000 |
| その他 | 689,240 | 569,372 |
| 流動負債合計 | 2,071,765 | 2,325,076 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 350,000 | 52,400 |
| 退職給付に係る負債 | 572,332 | 600,915 |
| その他 | 160,170 | 165,840 |
| 固定負債合計 | 1,082,502 | 819,156 |
| 負債合計 | 3,154,268 | 3,144,233 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 892,998 | 892,998 |
| 資本剰余金 | 797,562 | 805,200 |
| 利益剰余金 | 9,801,614 | 10,120,047 |
| 自己株式 | △881,642 | △866,284 |
| 株主資本合計 | 10,610,533 | 10,951,962 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 576,774 | 660,240 |
| 土地再評価差額金 | 29,652 | 29,652 |
| 為替換算調整勘定 | 88,779 | 66,913 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 74,226 | 70,590 |
| その他の包括利益累計額合計 | 769,432 | 827,397 |
| 純資産合計 | 11,379,965 | 11,779,359 |
| 負債純資産合計 | 14,534,234 | 14,923,592 |

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自　2025年４月１日<br>至　2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自　2026年４月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 5,567,371 | 5,335,497 |
| 売上原価 | 2,998,963 | 2,831,873 |
| 売上総利益 | 2,568,407 | 2,503,624 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,767,824 | 1,824,861 |
| 営業利益 | 800,583 | 678,763 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 20,436 | 28,369 |
| 受取配当金 | 13,282 | 16,655 |
| 持分法による投資利益 | 1,690 | 3,019 |
| 為替差益 | 312 | － |
| その他 | 10,851 | 7,923 |
| 営業外収益合計 | 46,573 | 55,968 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,149 | 3,224 |
| 投資有価証券運用損 | － | 2,472 |
| 為替差損 | － | 670 |
| その他 | 7 | 0 |
| 営業外費用合計 | 1,156 | 6,367 |
| 経常利益 | 845,999 | 728,363 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 20,304 | － |
| 特別損失合計 | 20,304 | － |
| 税金等調整前中間純利益 | 825,694 | 728,363 |
| 法人税等 | 249,201 | 209,565 |
| 中間純利益 | 576,493 | 518,798 |
| 非支配株主に帰属する中間純利益 | － | － |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 576,493 | 518,798 |

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自　2025年４月１日<br>至　2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自　2026年４月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 中間純利益 | 576,493 | 518,798 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 83,035 | 83,465 |
| 為替換算調整勘定 | △10,957 | △21,865 |
| 退職給付に係る調整額 | △505 | △3,635 |
| その他の包括利益合計 | 71,573 | 57,964 |
| 中間包括利益 | 648,066 | 576,762 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 648,066 | 576,762 |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | － | － |

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社グループは、ポンプ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## ３．その他

（１）売上高

（単位：百万円）

| 品　　目 | 前中間連結会計期間<br>（自 2025年４月１日<br>至 2025年９月30日） | | 当中間連結会計期間<br>（自 2026年４月１日<br>至 2026年９月30日） | | 増　減 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 金　額 | 構成比 | 金　額 | 構成比 | 金　額 | 増減率 |
| | | % | | % | | % |
| 高性能ソリューションポンプ | 1,962 | 35.3 | 2,076 | 39.1 | 114 | 5.8 |
| 汎用型薬液注入ポンプ | 1,466 | 26.3 | 1,526 | 28.6 | 59 | 4.1 |
| ケミカル移送ポンプ | 532 | 9.6 | 354 | 6.6 | △178 | △33.4 |
| 計測機器・装置 | 694 | 12.5 | 604 | 11.3 | △90 | △13.0 |
| 流体機器 | 333 | 6.0 | 162 | 3.0 | △171 | △51.4 |
| ケミカルタンク | 357 | 6.4 | 391 | 7.3 | 34 | 9.7 |
| その他 | 219 | 3.9 | 219 | 4.1 | △0 | △0.1 |
| 合　　計 | 5,567 | 100.0 | 5,335 | 100.0 | △231 | △4.2 |
| （ うち海外 ） | （ 686） | （ 12.3） | （ 694） | （ 13.0） | （ 7） | （ 1.1） |

（注）当社の取扱品目は多種多様にわたり、数量表示が困難なため、記載を省略しております。

（２）受注高及び受注残高

（単位：百万円）

| 品　　目 | | 前中間連結会計期間<br>（自 2025年４月１日<br>至 2025年９月30日） | | 当中間連結会計期間<br>（自 2026年４月１日<br>至 2026年９月30日） | | 増　減 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 金　額 | 構成比 | 金　額 | 構成比 | 金　額 | 増減率 |
| 受注高 | | | % | | % | | % |
| | 高性能ソリューションポンプ | 1,679 | 33.2 | 2,334 | 37.1 | 655 | 39.0 |
| | 汎用型薬液注入ポンプ | 1,485 | 29.4 | 1,689 | 26.9 | 203 | 13.7 |
| | ケミカル移送ポンプ | 331 | 6.6 | 424 | 6.7 | 92 | 27.8 |
| | 計測機器・装置 | 819 | 16.2 | 852 | 13.6 | 32 | 4.0 |
| | 流体機器 | 175 | 3.4 | 280 | 4.5 | 105 | 60.0 |
| | ケミカルタンク | 329 | 6.5 | 456 | 7.3 | 127 | 38.7 |
| | その他 | 239 | 4.7 | 247 | 3.9 | 7 | 3.1 |
| | 合　　計 | 5,061 | 100.0 | 6,284 | 100.0 | 1,223 | 24.2 |
| | （ うち海外 ） | （ 574） | （ 11.3） | （ 757） | （ 12.1） | （ 183） | （ 32.0） |
| 受注残高 | | | % | | % | | % |
| | 高性能ソリューションポンプ | 682 | 40.6 | 1,234 | 44.5 | 552 | 80.9 |
| | 汎用型薬液注入ポンプ | 246 | 14.7 | 370 | 13.4 | 124 | 50.4 |
| | ケミカル移送ポンプ | 114 | 6.8 | 200 | 7.2 | 86 | 75.1 |
| | 計測機器・装置 | 333 | 19.9 | 471 | 17.0 | 138 | 41.5 |
| | 流体機器 | 74 | 4.4 | 166 | 6.0 | 92 | 123.8 |
| | ケミカルタンク | 126 | 7.6 | 218 | 7.9 | 91 | 72.1 |
| | その他 | 100 | 6.0 | 109 | 4.0 | 8 | 8.9 |
| | 合　　計 | 1,678 | 100.0 | 2,771 | 100.0 | 1,093 | 65.1 |
| | （ うち海外 ） | （ 235） | （ 14.0） | （ 423） | （ 15.3） | （ 187） | （ 79.9） |

（注）当社の取扱品目は多種多様にわたり、数量表示が困難なため、記載を省略しております。